

報道関係各位◎展覧会のご案内



画像① 展覧会ポスター

本展広報に関するお問い合わせ:生活工房 石山(広報担当) 大竹(事業担当)

154-0004 東京都世田谷区太子堂4-1-1キャロットタワー

TEL/03-5432-1543 Email/info@setagaya-ldc.net

Summary ※要約版をP4に掲載しています

人口約 91 万人の世田谷区は、鉄道が敷設されたことをきっかけとして 1920 年代に都市化が始まり、今日にいたるまで東京の郊外として発展してきました。たくさんの人が集まり住むところには、そこに独自の生活文化が生まれます。一世紀に及ぶ都市化のなか、世田谷で発達したそのような生活文化の一つに、「まちづくり」があります。

この言葉が広く世の中の人々に知れ渡るようになったのは 1970 年代のことです。世田谷区では住民参加を掲げ、1980 年代からまちづくりや公共施設の整備が進められました。また、よりよい地域づくりには区民の参加が不可欠として、1990 年代以降、区民のさまざまなまちづくりの活動を支援するしくみが生まれました。

まちづくりは、世田谷の中でどのように発達し、何を残してきたのでしょうか。そしてそれは、地域の人々の「まちと暮らし」をどう豊かにしてきたのでしょうか。

本展では、「まちづくりの空間」、「地形と都市計画」、「グラフィックデザインと都市デザイン」、「ワークショップと道具箱」、「市民のデザイン」の5つパートにより、世田谷において住民参加のまちづくりが作り出してきた「まち」と、そこで繰り広げられてきた「暮らし」を見渡します。



画像②
ポスター「公共トイレアイデア募集」
1985 年
発行：世田谷区



画像③
ポスター「シンポジウム 区民がつくる魅力のまち世田谷」
1985 年
発行：世田谷区

Topics

◎世田谷で独自に発達した、住民参加のまちづくりとは？

ワークショップの手法をいち早く取り入れるなど、世田谷で独自に発達した住民参加のまちづくりの歩みを、当時の貴重な資料によってたどります。

◎私鉄3社が集う「未来の世田谷シンポジウム」を開催！

現在の活動から見えてくる「50年先の世田谷のまちづくり」とは？

4つのテーマ・事例から、それぞれ活動の実践者である市民の方と企業の方にお話を伺います。

詳細は次項をご覧ください。

Events

※両イベントとも12月25日10:00より、生活工房WEBサイトにて参加申込を受け付けます

未来の世田谷シンポジウム

2024年3月17日(日) 13:00～18:00 生活工房セミナールームAB

現在の活動から見えてくる「50年先の世田谷のまちづくり」とは？

4つのテーマ・事例から、それぞれ活動の実践者である市民の方と企業の方にお話を伺います。

進行／饗庭伸(東京都立大学教授)、橘たか(まちづくりプランナー) 参加費／無料

定員／会場 80 名・オンライン 100 名(申込先着順)

テーマ

◆「KOMAZAWA MOAI FARMから始まる駒沢のまちと駅のこれから」

登壇：株式会社イマックス、東急電鉄株式会社

◆「下北沢で働く～誰かのやってみたいが街とつながるワークプレイス～」

登壇：株式会社ヒトカラメディア、株式会社はこぶん、京王電鉄株式会社

◆「公共施設を核とした新たなコミュニティづくり」

登壇：さくら花見堂の会、まもりやまテラスの会、株式会社世田谷サービス公社

◆「企業と市民が連携した『緑の基軸づくり』～下北沢の事例から」

登壇：一般社団法人シモキタ園藝部、小田急電鉄株式会社

ちかくのとーく vol.06

2024年2月3日(土) 14:00～16:00 生活工房セミナールームB

世田谷区内でユニークな活動を行う方をゲストに招き、お話を伺うトークシリーズです。

今回は特別編として展覧会実行委員会のメンバーが本展の内容を深堀りします。

ゲスト／饗庭伸(東京都立大学教授)、齋藤啓子(武蔵野美術大学教授)

進行／市川徹(まちづくりコーディネーター) 記録／千葉晋也(まちづくりデザイナー)

参加費／会場 200 円・オンライン無料

定員／会場 20 名・オンライン 100 名(申込先着順)

Outline

世田谷のまちと暮らしのチカラ まちづくりの歩み50年

概 要 「まちづくりの空間」、「地形と都市計画」、「グラフィックデザインと都市デザイン」、「ワークショップと道具箱」、「市民のデザイン」の5つパートにより、世田谷において住民参加のまちづくりが作り出してきた「まち」と、そこで繰り広げられてきた「暮らし」を振り返ります。

会 期 2024年1月31日(水)～4月21日(日) 9:00～21:00
月曜休み(祝日の場合は開館)

会 場 生活工房ギャラリー+ワークショップルーム B(三軒茶屋キャロットタワー3・4階)
154-0004 東京都世田谷区太子堂4-1-1
TEL 03-5432-1543 www.setagaya-ldc.net

料 金 入場無料

交通案内 東急田園都市線・世田谷線「三軒茶屋駅」直結
東急・小田急バス「三軒茶屋」停留所そば

主 催 世田谷まちづくり展実行委員会、
公益財団法人せたがや文化財団 生活工房、一般財団法人世田谷トラストまちづくり

協 賛 小田急電鉄株式会社、京王電鉄株式会社、株式会社世田谷サービス公社、
東急株式会社

助 成 公益財団法人東京都都市づくり公社

後 援 世田谷区、世田谷区教育委員会



画像④
模型「ねこじらし公園 公衆トイレ」
1992～93年
設計製作：七月工房

Images



画像⑤
応募用紙「世田谷清掃工場新設煙突 色彩デザイン提案公募」
1988年 発行：世田谷区



画像⑧
模造紙「(仮)下代田公園計画案づくりのこれまでの成果」
1996年 製作：財団法人世田谷区都市整備公社まちづくりセンター



画像⑥
ポスター「'89 ふくしまつり やさしいまちってなんだろ?」
1989年 発行：世田谷区



画像⑦
パネル「ねこじゃらし公園オープンまでの道のり」
1994年 製作：七月工房



画像⑨
書籍『世田谷風景図集』
1986年 発行：世田谷区

「世田谷のまちと暮らしのチカラ まちづくりの歩み50年」

広報用画像の貸し出しについて

展覧会広報用の画像をご用意しています。ご希望の際は貸出条件をご確認いただき、下記①～⑨の必要事項を明記のうえ、Eメールにてお申し込みください。

なお、本展紹介記事をご掲載いただく際は、情報確認のため、掲載前に校正原稿をお送りください。

また、掲載後、掲載誌、URL等を広報担当宛てにお送りいただきますようお願い申し上げます。

【貸出条件】

- ◆画像は展覧会紹介の目的のみにご使用ください。
- ◆画像データは、ご使用后必ず消去してください。
- ◆画像データを第三者に渡すことを禁じます。

【必要事項】

- ① 媒体名 （雑誌名、番組名、WEBサイト名など）
- ② 媒体種別 （新聞、雑誌、フリーペーパー、テレビ、ラジオ、WEBサイトなど）
- ③ 発売、放送、更新等予定日
- ④ 御社名
- ⑤ ご担当者名
- ⑥ ご住所
- ⑦ Eメールアドレス
- ⑧ 電話番号
- ⑨ ご希望の画像番号
 - ☐ 画像① 展覧会ポスター
 - ☐ 画像② ポスター「公共トイレアイデア募集」1985 年 発行：世田谷区
 - ☐ 画像③ ポスター「シンポジウム 区民がつくる魅力のまち世田谷」1985 年 発行：世田谷区
 - ☐ 画像④ 模型「ねこじゃらし公園 公衆トイレ」1992～93 年 設計製作：七月工房
 - ☐ 画像⑤ 応募用紙「世田谷清掃工場新設煙突 色彩デザイン提案公募」1988 年 発行：世田谷区
 - ☐ 画像⑥ ポスター「'89 ふくしまつり やさしいまちってなんだろう」1989 年 発行：世田谷区
 - ☐ 画像⑦ パネル「ねこじゃらし公園オープンまでの道のり」1994 年 製作：七月工房
 - ☐ 画像⑧ 模造紙「(仮)下代田公園計画案づくりのこれまでの成果」1996 年 製作：財団法人世田谷区都市整備公社まちづくりセンター
 - ☐ 画像⑨ 書籍『世田谷風景図集』1986 年 発行：世田谷区

生活工房 広報担当 石山 行き
Email info@setagaya-ldc.net